



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-7-23

足立区役所 電話3880-5111(内線4650-4654)

日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.famille.ne.jp/~k-itou/index.html>

生活支える緊急策を



緊急要望を手渡す日本共産党区議団

新年早々区長に提出

一月六日、日本共産党区議団は足立区長に対し
区民の暮らしを守るべきことを中心に緊急要望を
提出しました。内容は以下の表のとおりです。



2009年新年名刺交換会が庁舎ホールで開かれ、江戸消防団による纏い、木遣りの演技などが行われました。(2009年1月6日)

足立区長 近藤やよい様

緊急要望

日本共産党足立区議団

二〇〇九年一月六日

世界同時不況が深まる中で新年を迎えました。足立区としても「派遣ざり」などで職や住まいを失う区民などに向けた年末・年始の期間の緊急体制もととり、緊迫した対応おこないました。区長はじめ関係職員の努力に敬意を表します。

同時にこうした中で、やはり状況の推移を見ますと終了した対策の継続や拡大、あるいは新たな対策の実施などが痛切に求められていると考え、以下緊急要望致します。

年度内早急に実施すべき時効については予備費活用も視野に入れ検討していただくこと、同時に全庁的な検討により、来年度予算で対応するものは四月初より実施できるよう、よろしくご検討ください。

一、年度内早急に実施すべき対策について

(1) 十二月末で終了した「緊急融資(あっせん)」の継続、または貸付限度額や利子補給などの条件を拡大した新たな「緊急融資」の創設。

(2) 臨時職員の直接雇用など、緊急雇用対策の早急な実施。

(3) 全体に収入が減少あるいは途絶える状況が増える中で通院・入院資金、就学・修学資金などの貸付について、条件を簡素化して即時貸付が可能にすること。生活資金も貸付対象とすること。

(4) 住まいを失った人に、一時的にコミュニティ住宅を含む区営住宅や職員住宅の空家を活用し提供すること。UR住宅花畑団地の空家(約千戸)を、緊急一時住宅として提供するようURに申し入れること。

(5) 緊急相談窓口をできるだけ一本化し分かりやすく広報することとともに、夜間・休日の受け付けも検討すること。

二、来年度予算について

(1) 公共工事の前倒し発注や、都の「五十万人雇用」対策の足立区での実施など、緊急経済対策会議で議論・検討し、当初予算に盛り込むこと。

(2) 悪化する経済状況と区民生活を考慮し、介護保険料基準額の値上げしないこと。値下げも検討すること。

以上

新年からダッシュ！ 今年もみなさんとがんばります。



党区議団の2009年予算要望への回答が、近藤区長から行われました。(1月9日、区長室にて)



1月12日、足立区の「成人式の集い」に参加しました。新成人は6134人。新成人の生まれた1988年から1989年は、消費税導入がされ税率3%。1997年4月から5%へ税率引き上げとなり、「5時から男」「3K」(危険、汚い、きつい)の言葉が流行った年でした。(綾瀬・東京武道館)



区議団は恒例の新年街頭宣伝を西新井大師で区議団全員と笠井亮衆院議員、渡辺修次さん、大島よしえさんたちで行いました。例年になく参拝客の行列がいっぱいでした。(西新井大師にて2009年1月1日朝)



住民から苦情が寄せられている巨大化した花畑2丁目の生コン工場。調査してみると建築確認未提出、工場認可未取得、用途違反の工場であることが分かりました。(花畑2丁目)



みなさんのご意見・ご要望をお寄せください